

みんなで作ろう！ セーフコミュニティちちぶ



犯罪の防止対策委員会事業報告

発表者: 委員長 島田憲一

所 属: 秩父市商店連盟連合会

犯罪の防止対策委員会の構成

区分	団体・組織名	委員数	団体・組織名	委員数
住民組織等 (9)	秩父市町会長協議会	1名	秩父市青少年育成協議会	1名
	秩父市民生委員・児童委員協議会	1名	秩父地区保護司会	1名
	秩父地区更生保護女性会	1名	秩父商工会議所	1名
	秩父市商店連盟連合会	1名	秩父市校長会	1名
	秩父地区防犯協会	1名		
関係機関 (2)	秩父警察署	1名	小鹿野警察署	1名
行政機関 (4)	埼玉県秩父地域振興センター			1名
	秩父市(市民生活課、商工課、危機管理課)			3名

課題と取り組み

課題	委員会の取り組み
①刑法犯認知件数は年間300件以上	取組①: <u>防犯パトロールの周知</u> 取組②: <u>防犯カメラ・防犯灯の設置</u> 取組③: <u>鍵かけ運動の推進</u>
②中心市街地での犯罪発生率が高い	
③防犯対策の強化を望む市民が多い	
④防犯活動への参加が少ない	取組④: <u>犯罪の芽を摘む運動の推進</u> 取組⑤: <u>振込詐欺撲滅キャンペーン</u>
⑤詐欺への被害に不安を感じる人が多い	

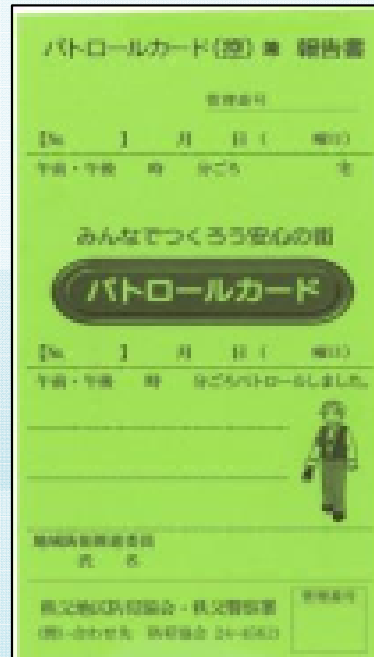
取り組みの運営状況

区分	進行状況			
	2015年 (認証)	2016年	2017年	2018年
①防犯パトロールの周知	継続 パトロールカードの配布			
②防犯カメラ、防犯灯の設置	継続		防犯カメラ:商店街の設置から一般宅へ変更し、呼びかけへ。	車載型カメラの活用を研究
③鍵かけ運動	継続 シール・チラシの配布	チラシの配布		新シールの作成
④犯罪の芽を摘む運動	継続 チラシの配布	チラシの配布		チラシの配布
⑤振り込め詐欺撲滅キャンペーン	継続 街頭キャンペーン	街頭キャンペーン	街頭キャンペーン	街頭キャンペーン

取り組み1

■防犯パトロールの周知

防犯パトロールを実施していることをパトロールカードの配布、市報等で活動を紹介することにより、地域住民に周知する。また、市役所退職者や隣組長には防犯活動に協力してもらう。



パトロールカードの配布

隣組長様へ協力依頼

取り組み1

■学ぶ機会への参加（パトロールのポイントなど）



小宮教授の講演会



わがまち防犯隊レベル
アップセミナーの様子

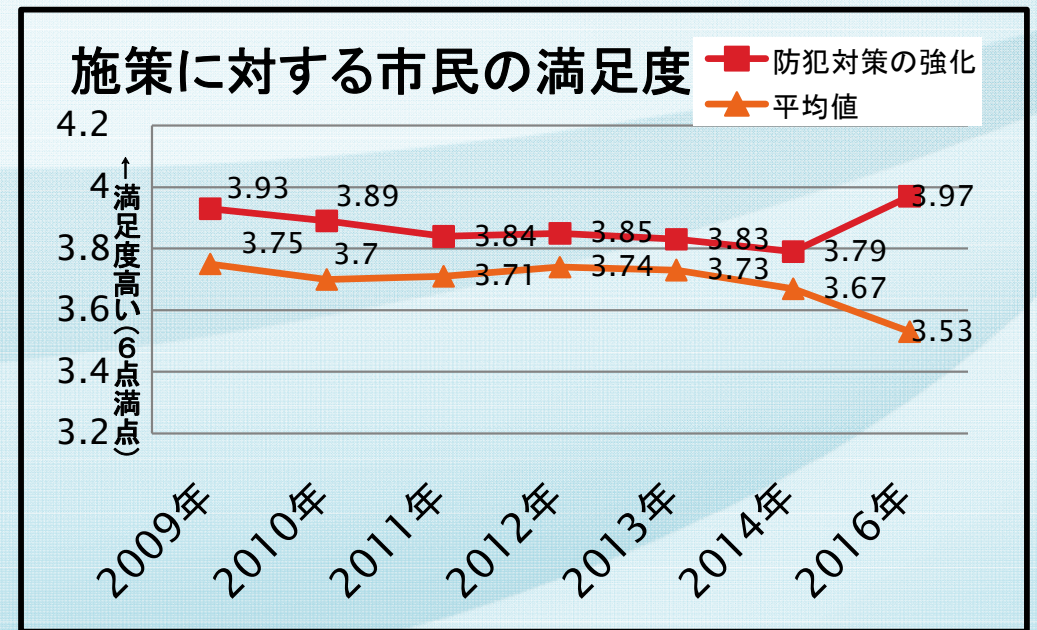
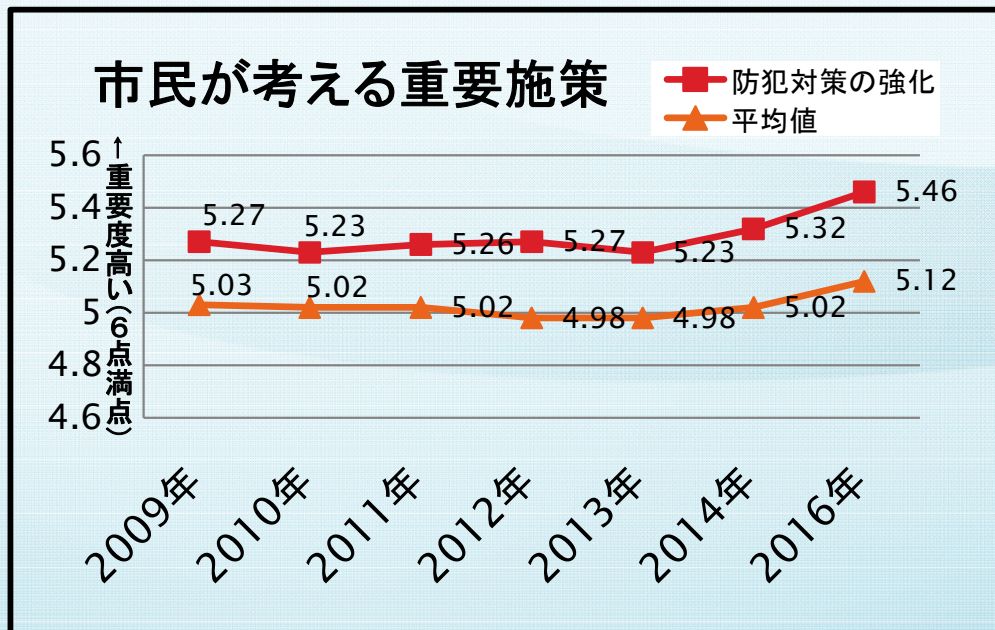
評価①

■パトロールカードの配布（短・中期評価）

区分	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
カード配布枚数	カード作成 30,000枚	3,030枚	1,290枚	420枚
パトロール回数		499回	528回	254回

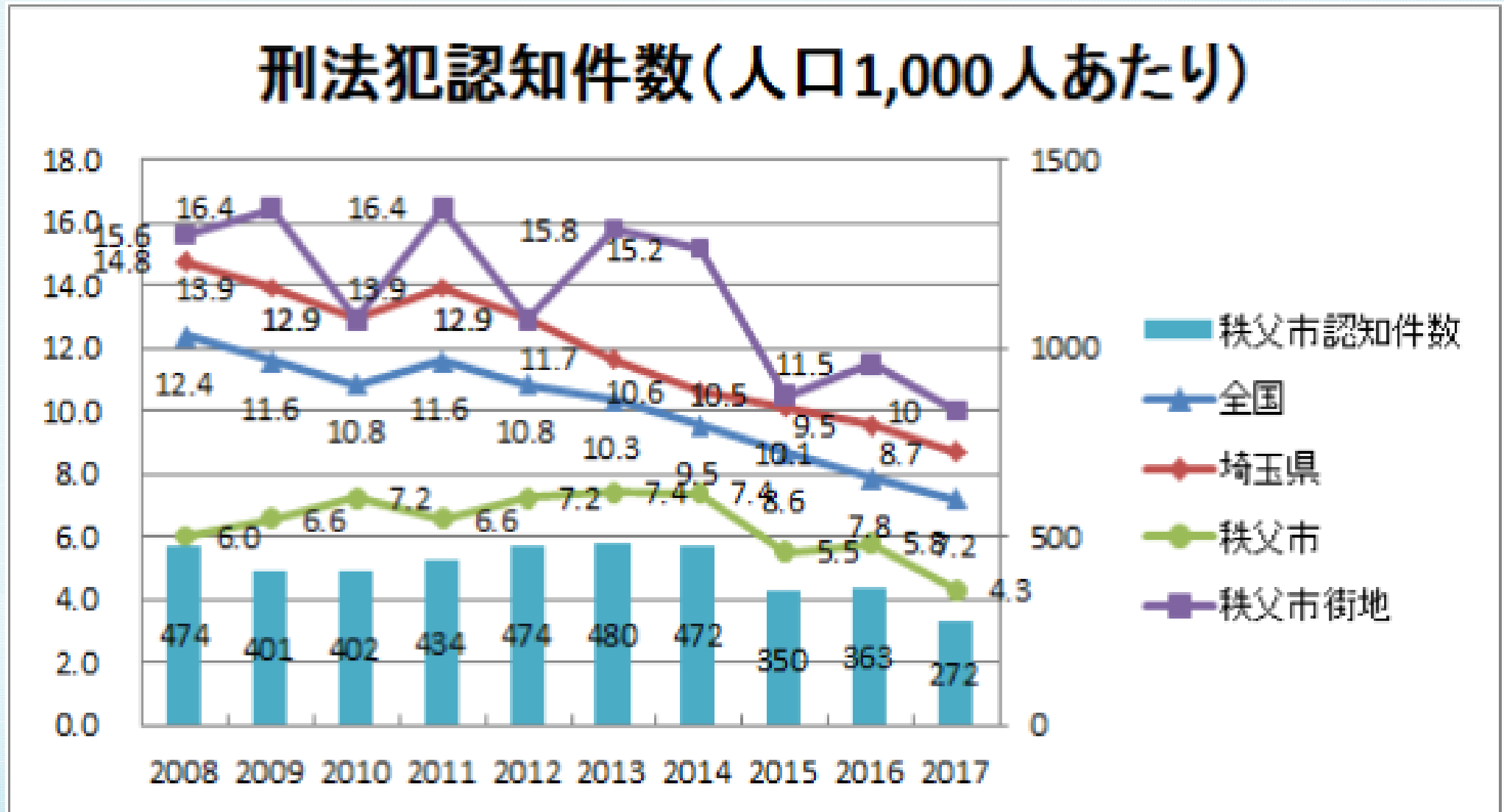
データ：防犯協会提供

■市民満足度の向上（長期評価）



出典：市民満足度調査

■ 刑法犯認知件数の減少（長期評価）



取り組み2

■防犯カメラ・防犯灯の設置

防犯カメラの設置、「防犯カメラ作動中」の表示設置、防犯灯の設置



防犯カメラ



防犯カメラ作動中表示



LED防犯灯

■防犯カメラ・防犯灯の設置基数（短・中期評価）

年度	防犯カメラ	防犯カメラ作動中表示	防犯灯
2013年度	25基	—	40基
2014年度	14基	200枚	48基
2015年度	—	—	43基
2016年度	—	—	39基
2017年度	—	—	43基



防犯カメラ作動中表示

新たな取り組み

①防犯カメラ(一般宅への呼びかけ)

内容

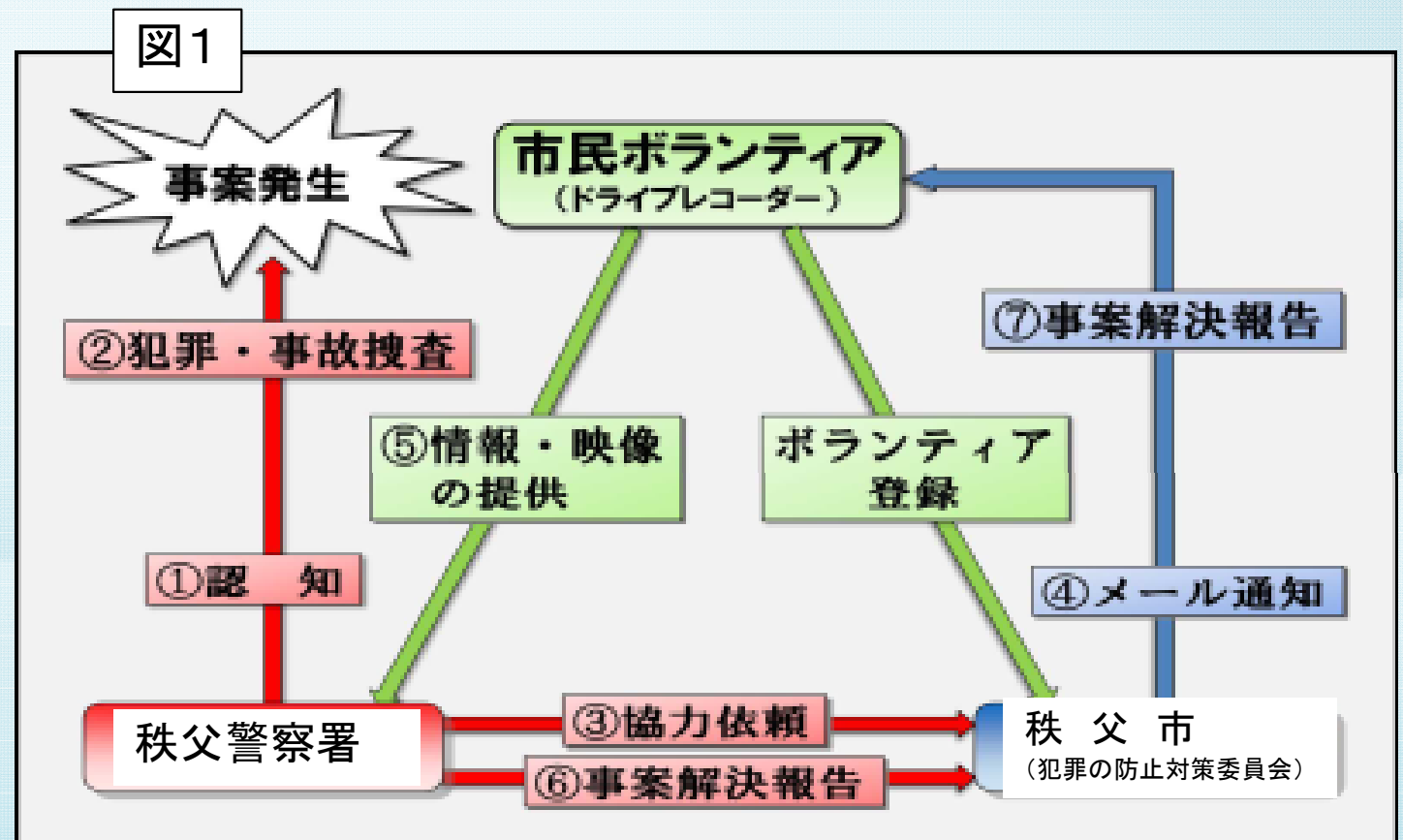
安価な防犯カメラが販売されていることから、一般宅へその存在を周知し、街ぐるみの見守り体制を呼びかける

車載型カメラ(ドライブレコーダー)活用プロジェクト

内容

ドライブレコーダーの記録画像を提供いただける市民ボランティアを募集する。ボランティアとの協力関係によるまちの見守り体制の構築を目指す

図1



取り組み3

■鍵かけ運動の推進

啓発チラシ、各戸訪問時、街頭キャンペーンの声掛けなどにより、施錠の徹底を推進する。

内容	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
啓発チラシ	3,000枚	135枚	—	シールと配布
鍵かけシール	2,000枚	—	—	新たに作成
啓発物品	9,500箇	9,500箇	9,500箇	
高齢者世帯訪問	1,300世帯	—	—	
啓発チラシ(回覧)	3000枚(全世帯)	135枚(1,230世帯)	—	
自転車盗啓発ポスター (駅・大型商業施設等)	—	—	27カ所 (取組開始)	

啓発チラシ



鍵かけシール



見直し: 自転車の鍵かけも追加



侵入盗が多い地区と施錠の割合が低い地区へ配布

評価①

防犯意識の向上・施錠割合の増加(短・中期評価)

図1

区分	外出時の自宅施錠	就寝時の自宅施錠	在宅中(就寝時以外)の自宅施錠	自転車防犯登録
2013年	82%	82%	—	34%
2016年	93%	87%	46%	42%

出典:安心・安全なまちづくりに関する市民意識調査アンケート



地区による施錠の割合

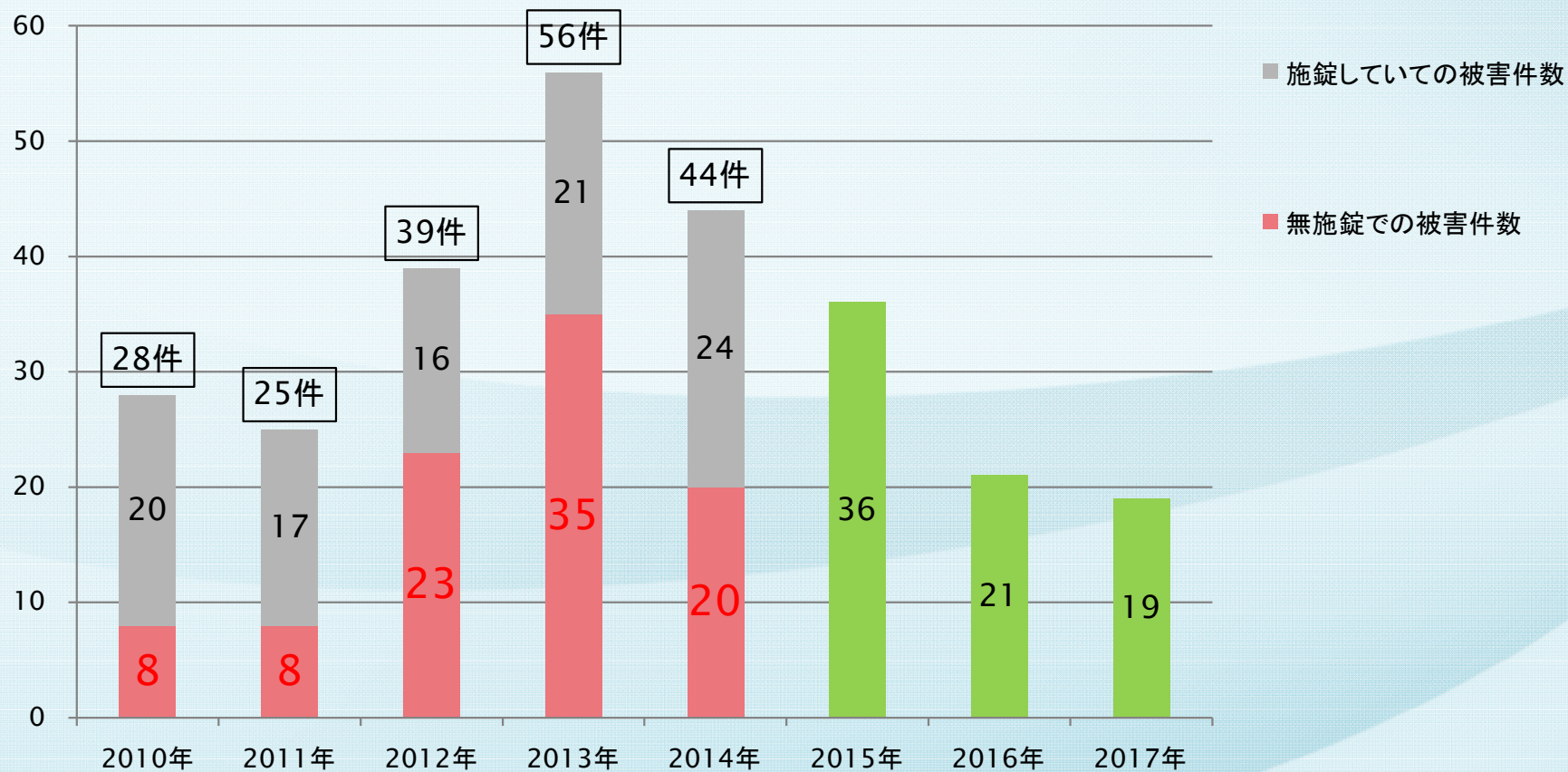
区分	中央	原谷	尾田蒔	影森・久那・浦山	高篠	太田	吉田	荒川・大滝
外出時の施錠	87%	90%	88%	89%	83%	86%	79%	84%
在宅中の施錠(就寝時)	83%	84%	79%	85%	74%	82%	77%	73%
在宅中の施錠(就寝時以外)	47%	43%	47%	48%	28%	39%	35%	36%

出典:安心・安全なまちづくりに関する市民意識調査アンケート(2016)

データ評価

■ 侵入盗被害の減少(長期評価)

侵入窃盗被害件数(秩父市内)



出典: 秩父警察署(2010年~2017年)

取り組み4

■犯罪の芽を摘む運動の推進

犯罪につながるような行為を目撃した際、見て見ぬふりをせずに、警察や関係機関への連絡をするという意識を、啓発する。



○交番や駐在所の連絡先を載せたチラシを作成し、「地域の目」に対する意識の啓発。

■チラシの配布枚数・犯罪行為目撃通報件数(短・中期評価)

内容	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
啓発チラシ	3,000枚	1,230枚	市報で周知	完成した鍵かけシールとともに配布予定
犯罪行為(不審者)目撃通報件数	37件	35件	41件	

取り組み5

■振り込め詐欺撲滅キャンペーン

街頭キャンペーン、啓発チラシ配布などにより、振り込め詐欺の被害抑制を図る。

■街頭キャンペーン回数、チラシ配布数(短・中期評価)

内容	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
啓発チラシ		1,400枚	1,400枚	
啓発ポケットティッシュ	9,000箇	9,000箇	9,000箇	9,000箇
街頭キャンペーン	3回	3回	3回	4回
防災行政無線放送 (防犯関係)	27回	33回	27回	

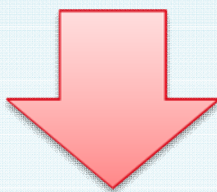
街頭キャンペーン(ユニクス)



■特殊詐欺被害件数と金額(長期評価)

年	被害件数	被害額
2014年	14件	52,900,000円
2015年	2件	6,535,002円
2016年	9件	21,241,000円
2017年	11件	12,296,000円

今日からできるセーフコミュニティ



- ①見守り・パトロール活動の協力
- ②自宅への防犯カメラの設置
- ③ドライブレコーダー活用プロジェクトへのボランティア登録



ご静聴ありがとうございました！